



## あけましておめでとございます。



お正月三が日は、よく晴れ渡り、穏やかに令和4年が始まりました。本年もみなさまにとってよき年になりますよう祈念しております。

さて、この3学期は、1年間のまとめを行い、次の学年に向かっての備えをする大切な時期となります。50日ちょっとのこの時期に目標を決めて取り組むことが次年度の大きなステップとなります。

始業式では、子ども達に目標を持つことと決意することの大切さを話しました。自分の考えを積極的に発表する・宿題や自主学習を忘れずに行う・計算を正確にできるようにする・忘れ物をしない・なわとびができるようになる・挨拶を自分から行う・話をしっかり聞くなど身近なものでいいのです。自分が必要だと思ったことを行うと決意をすることで。成果は、なかなかすぐに現れないことが多いのです。それでもあきらめずに行う力をつけるのが小学生の時期に必要なのです。誰かにお膳立てしてもらったことは、身につかないものです。大人になるにつれ、誰も手出しをしてくれません。自分で解決する力をつけるのが今なのです。あきらめずに努力する大切さを学んでほしいと思います。

また、6年生は小学校卒業という大きな節目を迎えます。昨年から自分たちの思いを込めた歌を6年生が作詞し、音楽専科の濱先生が曲をつけました。

令和三年度卒業ソング  
「新しい未来への第一歩」  
令和3年度 卒業生一同作詞

一番  
花びらの舞う春の空  
ゴールへの道の一歩目  
毎日通った通学路  
今までずっとありがとう

二番  
希望を捨てずに未来へと  
学び遊んだ日々から  
ぼくたちは 今別れの日  
明日に向かって踏み出そう

三番  
心がすれ違い  
たくさんケンカもしたけれど  
いつまでもずっとさ  
友だちでいようね

いろいろな扉を開けて  
夢へ向かって歩き出す  
僕らを支えてくれた  
あたたかい あの言葉

どのように社会や時代は大きく変わっても、やはり変わらないものは、目標に向かって地道な努力を重ねる姿勢の大切さであると考えます。そのためには、まわりからのあたたかい励ましなど人と人との関係性が大きな力となるのだと改めて思い起こされます。

令和4年も職員一同、子ども達が力をつけるための応援をしていきたいと思ひます。

今年もよろしくお願ひいたします。

# 1月行事予定



日	曜	校 内 行 事	日	曜	校 内 行 事
1	土	元日	17	月	千教研 : 下校 発育測定()
2	日		18	火	ミニ避難訓練 書初め校内展示(~1/24)
3	月		19	水	児童集会 引継ぎ式 発育測定()
4	火		20	木	スクールカウンセラー来校
5	水		21	金	学力テスト にじいろ活動
6	木		22	土	
7	金	3学期始業式 登校指導 : 下校 ※給食なし	23	日	
8	土		24	月	クラブ 書初め校内展示(最終日) にじいろ活動③予備日
9	日		25	火	
10	月	成人の日	26	水	読み聞かせ(低) 松戸市小中学校造形展
11	火	給食開始 登校指導 ★縄跳び週間(~1/31) 委員会活動	27	木	
12	水	登校指導 読み聞かせ(高・な) 英語学力実態調査6年生 席書会(体育館) :3年生:4年生	28	金	授業参観 偶数番号 奇数番号 教育相談日
13	木	席書会(体育館) :5年生 :6年生 お琴鑑賞教室4年生 松戸市書初代表練習	29	土	
			30	日	
14	金	代表委員会 平和語り部6年 学校生活アンケート回収〆切 発育測定(,)	31	月	★縄跳び週間(最終日)
15	土		【2月の予定】 1日、15日 6年一中連携授業(言語活用科) 2日 にじいろ活動 4日 入学説明会 22日 全校朝会 25日 教育相談日		
16	日		[読み聞かせ] 2日 中学年 9日 高学年、なのはな 16日 低学年 [スクールカウンセラー来校日] 2/17(木)、3/10(木)		

裏面もあります

## 1月の生活目標

### 「寒さに負けず、外で元気に過ごそう」

「子供は風の子」という言葉は、寒い冬を健康に過ごすために、昔から言われ続けています。2学期の休み時間の様子を見てみると、元気に校庭で遊んでいたり、マラソンを頑張っていたりする子もたくさんいました。

1月11日（火）～1月31日（月）は縄跳び週間です。学年目標や松戸市特級賞を目指すなど、目標をもって取り組めるよう指導していきます。

また、晴れている休み時間は、元気いっぱい外で遊ぶことができるように声をかけ、寒さに負けない体づくりをしたいと思います。

まだまだ、インフルエンザ等の感染症が流行する時期です。

十分な睡眠と食事をとり、手洗いとうがいをしっかり行って、

健康に過ごすことができるよう、ご家庭での協力もお願いいたします。



### インフルエンザなど学級閉鎖をする場合は・・・

感染性の病気の流行期は学級閉鎖を行うことがあります。

ほとんどの場合、急に欠席者が増え、その日は早帰りにして、翌日から学級閉鎖を行います。その場合の流れは次のようになります。

<早帰りの時>

- ① 連絡メールで、早帰りまたは学級閉鎖実施の連絡を発信します。
- ② 給食後に下校させます。
- ③ 学校から手紙も配付します。（早帰りを数日続ける場合もあります）

<学級閉鎖の場合>

多くの場合、早帰り翌日から学級閉鎖になります。

- ④ 担任からお休み期間中に行う課題が出されます。休んでいる児童は、早く元気になることが課題です。
- ⑤ 状況によっては、各家庭に電話で連絡を行います。児童の健康状態次第で学級閉鎖の延長もあります。
- ⑥ 閉鎖期間中にお子さんの発症等を確認したら、学校にご連絡いただくと助かります。
- ⑦ 登校再開の際には、変更がない限り学校からの連絡はありません。再開日に元気に登校できるよう準備をお願いします。

## お知らせ



### 学校評価アンケートについて

○学校評価アンケートへのご意見ありがとうございました。よかったこと、課題となること、子ども達の家庭での様子など数多くのご意見が多く寄せられました。

その中で改善していきたいことなど今後検討していきたいと思います。

また、学校としての取組の意図が伝えきれていなかったことも実感しました。学校だよりなどで今後もお知らせしていきたいと思います。

アンケートの集計結果は今後お知らせいたします。

#### (1) Web上での欠席連絡について

○アンケートにもあった欠席連絡についてですが、Web上で試行する予定です。本日配付の手紙を参照ください。

#### (2) 校内のトイレ改修について

○校内のトイレの老朽化については、以前よりご意見いただいていた。市内66校の中で同様な学校は多数ありました。いよいよ次年度夏休みに改修工事が予定されることとなります。

### クラス替えについて

○令和二年度からコミュニケーション能力を高めるため、毎年、全学年学級編制を行うことに変更しています。

【メリット】

- 子ども同士の関わりが増え、コミュニケーション能力が鍛えられる。
- 多くの先生に出会う機会が増える。
- 多くの先生が関わることで、多面的に子どもたちの様子をとらえることができる。
- 新しい環境での活動の場が広がり化に伴い、学級・学校生活が活性化する。

【デメリット】

- 今まで作った人間関係を1年ごとに築き上げる。
- 環境の変化が不安になる

等

メリットデメリットに関しては、様々なご意見があると思います。子どもたちは、多様な環境で学習・活動することで、自ら判断・思考しながら行動をすることがよりできるようになると考えています。

次年度の担任の配置につきましては、学校全体のバランスを考慮し、個々の教師の特性を十分に活かすことができるように努めてまいります。

今後とも、現在の学級での残りの期間が充実するように指導してまいりますので、ご理解とご協力をお願い致します。